

①「文化の樹」を大きく育てるために  
～市民文化活動振興プラン～（H9.3策定）

②「文化の樹」をさらに大きく育てるために  
～市民文化活動振興プラン～改訂版（H14.11策定）

③芸術文化あふれるまちを目指して  
～市民文化活動振興プラン～第2次改訂版（H25策定）

<p><b>1. 文化活動の定義等</b></p> <p>【はじめに】 ・市長あいさつ</p> <p>【プラン策定の背景】～文化について考えてみましょう～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.なぜ今文化が必要なのか</li> <li>2.市民文化活動はどんなものか</li> <li>3.留意すべきこと</li> <li>4.本書作成にあたって</li> </ol>	<p><b>1. 文化活動の定義等</b></p> <p>【はじめに】 ・市長あいさつ</p>	<p><b>1. 文化活動の定義等</b></p> <p>【はじめに】</p>
<p><b>2. 現状・課題</b></p> <p>【市民文化活動の現状と課題】～なぜ「文化の樹」は大きくならないのでしょうか～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.文化施設の貧困             <ol style="list-style-type: none"> <li>①今日的利用内容への対応の立ち遅れ</li> <li>②施設の量の不足</li> <li>③未整備施設</li> <li>④事業内容の乏しさ</li> </ol> </li> <li>2.文化活動を支える人材の不足             <ol style="list-style-type: none"> <li>①人材の潜在化</li> <li>②企画に携わる人材層の薄さ</li> </ol> </li> <li>3.文化団体を取りまく環境の厳しさ             <ol style="list-style-type: none"> <li>①活動経費の不足</li> <li>②任意団体としてのハンディ</li> </ol> </li> <li>4.文化活動の担い手の連携の弱さ             <ol style="list-style-type: none"> <li>①横のつながりの弱さ</li> <li>②「連合団体」の限界</li> </ol> </li> <li>5.文化活動を担う行政の体制の未整備             <ol style="list-style-type: none"> <li>①人事システムの不備</li> <li>②自主事業への意義への認識の不足</li> <li>③受け身で待ちの行政姿勢</li> </ol> </li> </ol>	<p><b>2. 現状・課題</b></p> <p>【市民文化活動振興プランの基本的な考え方】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.文化活動がまちをつくる</li> <li>2.文化行政から文化政策へ</li> <li>3.市民主体の文化政策と市民文化活動</li> <li>4.文化振興の基本的方向</li> <li>5.プランの策定について</li> </ol>	<p><b>2. 現状・課題</b></p> <p>【基本的な考え方】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.芸術文化あふれるまち             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)物質的な豊かさとの心の豊かさ</li> <li>(2)芸術文化あふれるまち</li> </ol> </li> <li>2.市民が志向し展開する文化活動（市民文化活動）             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)まちに活気をもたらす市民文化活動</li> <li>(2)市民文化活動のさらなる可能性</li> </ol> </li> </ol>
<p><b>3. 指針・施策の方向性</b></p> <p>【市民文化活動振興への指針】～どうすれば「文化の樹」は大きくなるのでしょうか～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①頂点を高める…文化活動の頂点に位置する活動層の水準向上 ⇒文化活動を担う人材の育成</li> <li>②裾野を広げる…文化活動を実践する愛好者層の拡大 ⇒文化活動をしている人たちのネットワーク強化</li> <li>③環境を整える…思う存分文化活動を実践できる環境の実現 ⇒文化施設の整備充実 (活動資金の助成、文化活動を意識した強制システムの整備)</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.頂点を高める 文化活動を担う人材の育成             <ol style="list-style-type: none"> <li>①専門的な活動を深める場をつくる</li> <li>②企画力ある人材を育む</li> <li>③人材定着のための環境を整える</li> </ol> </li> <li>2.裾野を広げる 文化活動をしている人たちのネットワーク強化             <ol style="list-style-type: none"> <li>①交流の促進</li> </ol> </li> <li>3.環境を整える 文化施設の整備充実             <ol style="list-style-type: none"> <li>①不足する施設の整備</li> <li>②現有施設の改善</li> </ol> </li> </ol> <p>文化活動への支援</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①資金面での活動支援</li> <li>②文化団体に配慮した社会環境の整備</li> </ol> <p>文化振興を意識した行政システムの整備</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①人事システムの改善</li> <li>②自主事業展開への環境整備</li> <li>③市民との対話</li> </ol>	<p><b>3. 指針・施策の方向性</b></p> <p>【文化振興の基本目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①頂点を高める…文化活動の頂点に位置する活動層の水準向上</li> <li>②裾野を広げる…文化活動の実践に携わる層の拡大</li> <li>③環境を整える…文化活動を実践できる環境の整備</li> </ol> <p>【文化振興の展開方向】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.自主文化事業の推進             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)自主文化事業の意義</li> <li>(2)自主文化事業の形態                     <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 鑑賞型事業</li> <li>イ 参加創造型事業</li> <li>ウ 普及啓発型事業</li> </ol> </li> <li>(3)自主文化事業の計画・実施・検証</li> </ol> </li> <li>2.情報交流の促進と活動支援             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)交流の場（市民ひろば）の整備</li> <li>(2)文化団体相互交流の促進</li> <li>(3)情報誌の発行</li> <li>(4)インターネットホームページの充実</li> <li>(5)ホールサポーター制度の充実</li> <li>(6)活動の助成</li> </ol> </li> </ol>	<p><b>3. 指針・施策の方向性</b></p> <p>【基本方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)市民が文化芸術に親しみ心豊かな生活ができるよう、身近な場所で芸術文化に触れる機会を創出するとともに、他部局と連携し、子どもたちの豊かな感性を育てる取組みを続ける。</li> <li>(2)レベルの高いアーティストや専門家との交流や指導を受けられる機会を提供し、芸術文化を支える人材を育成する。</li> <li>(3)世代間や地域、各種団体との交流を促進し、ネットワークづくりを支援するなど、市民の自主的な文化活動の活性化を図る。</li> <li>(4)市民が利用しやすいニーズに見合った文化施設の整備や運用に努める。</li> </ol>

<p><b>4. 具体的施策</b></p> <p>【はじめの一步】～まずここからはじめます～</p> <p>1. 行政の意識改革</p> <p>①文化行政の専門性への配慮 ②単年度予算主義の問題の克服 ③総合行政としての文化行政の推進 ④市民との遊離の解消</p> <p>2. 公会堂運営の反省に立った文化情報交流施設の運営</p> <p>①適正ある人材配置 ②文化施設の役割の十分な発揮 ③良好な施設としての維持 ④使いやすい利用制度の確立</p> <p>3. 自主事業への積極的取組</p> <p>①良質作品の鑑賞機会の創出 ②人材育成のための事業の展開 ③文化関係者の交流の促進 ④市民ニーズに沿った事業の展開</p>	<p><b>4. 具体的施策</b></p> <p>【文化振興の具体的方策】</p> <p>(1) 頂点を高める</p> <p><b>文化活動を担う人材の育成</b></p> <p>ア 専門的な活動を深める場の創造 イ 企画力のある人材の育成 ウ リーダーの育成 エ リーダー層の意識改革 オ 人材定着のための環境整備</p> <p>(2) 裾野を広げる</p> <p><b>感性を育む</b></p> <p><b>文化活動に携わる層の拡大</b></p> <p>ア 交流の促進 イ 文化活動の浸透 ウ 市民主体の取組 エ 情報の提供 オ 文化活動を通じた交流の促進</p> <p>(3) 環境を整える</p> <p><b>文化施設の整備充実</b></p> <p>ア 機能的に不足している施設の整備について検討する イ 施設の改善</p> <p><b>文化活動への支援</b></p> <p>ア 助成制度への支援</p> <p><b>行政システムの整備</b></p> <p>ア 自主文化事業の積極的展開 イ 市民の参画 ウ 文化振興への理解</p> <p><b>5. 推進体制</b></p> <p>【文化振興の推進体制とパートナーシップ】</p> <p>1. 推進体制の確立</p> <p>(1) 庁内体制の整備 (2) 評価システムの構築</p> <p>2. パートナーシップの確立</p>	<p><b>4. 具体的施策</b></p> <p>【具体的な施策】</p> <p>1. 芸術文化に親しむ機会の創出</p> <p>(1) まちなかなどの身近な場所での芸術文化事業の実施 (2) 質の高い芸術を低廉な価格で鑑賞する機会の創出 (3) 市民が参加できる芸術文化事業の開催 (4) 音楽・美術・伝統文化等の体験型事業の開催 (5) 長崎らしい文化を認識し、継承していく機会の創出</p> <p>2. 芸術文化を担う人材育成</p> <p>(1) アーティストや専門家との交流の機会の創出 (2) 長崎で活動するリーダーの育成 (3) 文化事業を支援するサポーターの育成</p> <p>3. 市民文化活動を支える環境の整備</p> <p>(1) 情報の提供 (2) 自主的な芸術文化活動への後援や援助等の実施 (3) 市民ニーズに対応した文化施設の充実 (4) 文化振興施策への市民参画</p>
---	---	--